

# AIと高校生 ～関わり方と未来像について～

最近よく話題に挙がるAIだが、その使い方について注目されている。そこで私たちは、学習におけるAIの活用について考えてみた。



A  
1  
VS  
国語教師

**A1 VS 国語教師**

A1についてよく話題に上がるほどの文章生成能力である。レポートをA1に書かせて提出する、という話を一度は聞いたことがあるのではないかと思つたのが、A1が作り出された文章は正確なのかといふことである。

そこで、3名の国語科の先生方の協力のもと、A1の文章生成能力について検証してみた。まずA1と野村先生に生にきぎくねの話について要約してもらつた。それが左にある文章である。冒頭比べてみ

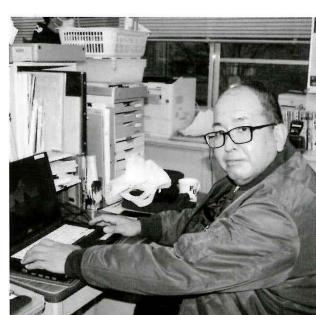
野村先生  
いたずらな孤コンは、兵十にいたずらしたせいで、罪を意識した。そして母を亡くし、自分と同じように一人ぼっちの兵十に同情し、憐いのために内緒で栗などを届けるようになる。だが、その姿を偶然目撃した兵十は、ゴンがまたいたずらをして来たと諒解し、火繩銃で打つてしまう。最後に栗はゴンの憐いと知り、兵十は後悔する。

A1と学習

なるところがあるが、A1-1が作成した文章は約半分が言葉で文章にならなかったり、文法や構造が間違っていたりする。一方で、野村先生が書いた文章は一度きつねの物語において重要な人物である兵十の名前が出てきていない。一方で、野村先生が書いた文章は一度内容がきれいにまとまっている。この2つの文章について、三井先生と渡邊先生に意見を伺った。三井先生はA1の文章について、「美しい文章で、文章の構成が整った文章だと思いました。ただし、物語や小説などは言はず、本文の紹介文だと思います。また、童話の具体性に欠けると思います」と語った。一方で、野村先生の文章について、「物語の文章が具体的に分かります。たとえば、物語のあらすじなどを言つた方がよいと思いません」と語った。渡邊先生はA1の文章について、「これはざんぎについて、このねの要約というより、このねの物語において重要な人物である兵十の名前が出てきていない。一方で、野村先生が書いた文章は一度も解説といった印象で、見出しとして成り立っていますが、内容はまったくつなぎねではありません」と語った。また、渡邊先生はA1について、「A1は正確で、番組でよく紹介される人が一番納得できるであろうものを提示してあるううです。その視点から考えれば、恐らくたんきつねに関する本文だけではなく、さまざまな解説、論文、そこのつたてなども、中から一番みんなが共感しやすいことを集めてきているのかな」という感じがします」と述べた。また、「小説は様々な要素が複雑化していくために絡み合ってございま



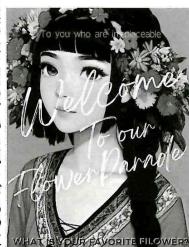
ます。そのため、読者の手の感性や経験によってかなり印象が変わります。今回の野村先生の要約もさまで略してから今まで最適解を要約になるわけです。



#### ▲取材に応じる野村先生

A1と課題

Aーを用いた課題について、オガタ先生にお話を伺った。オガタ先生は、先生は国際的な視野で行動するための力を養む概念・探究的な学習を基盤とするカリアードの指導と学習の方法を授業に取り入れており、その中で総括的評議課題として、Iの画像生成機能を用いた課題を出した。オガタ先生は、「Aーは、ガタ先生は、Aーの是非について議論する前に、まずは自分で実際に使ってみる」として、Aーを使いスライドやデメリットについて理解することができると考えている。オガタ先生は教育に興味を持つており、VRゴーグルをレンタルして実際に体験したことあるようだ。言語学習は知識や技能の向上も大切であるが、言語と実



▲画像生成 AI を  
利用して太田さんか  
作った作品

九

The image is a collage of three distinct parts. The top right features a black and white portrait of a woman with a floral crown, looking slightly to the side. To her left is a large, bold, cursive-style "Welcome" sign. Below the welcome sign is another smaller, more detailed image of a person's hand holding a single flower, possibly a rose, with some greenery. The overall composition suggests a celebratory or promotional theme, likely related to the AI artwork mentioned in the surrounding text.

---

For more information about the study, please contact Dr. [REDACTED] at [REDACTED].